

令和元年度の事業報告書

特定非営利活動法人日本・カンボジア教育支援協会

1 事業実施の成果

カンボジアの貧困層の子どもたちに対して、日本語教育やその他の活動を通じて、自立につながる事業を実施し、子どもたちは夢や希望を持って日本語を学ぶことができた。令和元年8月に帰国した昨年度の長期留学生は、日本語能力試験N2に合格するなど豊かな日本語を学び習得することができた。令和元年度の留学生は、家庭の事情で帰国したため、令和2年3月から新たに1名の女子が日本で生活して寮生活を送っている。就労支援は様々な機関との連携や調査を試み、将来卒業生が外国人技能実習生として就労するための条件整備については確認することができた。将来的な自立を見越して、現地ではN3、N4だけでなくN1、N2の特訓も授業の中に取り入れている。今後の本事業の課題としては、近年シェアリングエコノミーの日本人の観光客が激減していることから、日本語を使う仕事がなくなっており、現地大正小・中学校では日本語を新たに受講する生徒がいないことが大きな問題となっている。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の 人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
日本語学校運営事業および学習教材・教室等の環境整備事業	<p>・教室運営：4月は小学6年生、中学2～3年生、高校1～3年生の計33名でスタートし、全員が終了することができた。</p> <p>・学習内容：将来の自立を見越して、日本語能力試験N1、N2、N3、N4の特訓も授業の中に組み入れて指導している。来校者がある時は、参観だけでなく授業に参加してもらい日本語の授業の内容や取り組みの実践の場としている。「声に出して読む日本語」の本の朗読などの披露も行っている。</p> <p>また、日本語の歌を歌うことによって、歌詞から日本語の勉強をさせる工夫もした。日本語を通して、仕事についての事を考えて、何事も一生懸命にする、礼儀作法全般、感謝の気持ちを忘れない、時間、人、物を大切に等々の定着化を図っている。</p>	H31年 4月1日～ R2年 3月31日	大正小・ 中学校校 内	6名	大正小・中 学校児童 生徒・ソム ダイ・アウ 高校生 33名	785
日本での留学生受け入れに関する支援事業	<p>一年間留学：カンボジアの中学を卒業した生徒が、9月に岡山学芸館高等学校に入学したが家庭の事情で急遽帰国。そのため、翌3月新たに留学生1名が1年生に入学し、寮で生活しながら、留学生生活を送ることができている。新型コロナウイルス感染症のため、休校中はiPadを借りてオンライン授業を受けている。学校生活は今のところ制約を受けているが、日本の生活に慣れ、寮生活を通して友達もできつつある。現在は日本語能力試験N3に向けて勉強に励んでいる。</p>	R1年8月23 日 ～ R1年9月10 日 R2年3 月15日 ～R3年3月 末	岡山学芸 館高等学 校	15名	大正中学校 卒業生 スウォン・ ニーカー シム・スラ イポア	473
学校を卒業した生徒の就労支援事業	<p>学校を卒業した生徒の就労支援：外国人特定技能実習制度を利用するため日本で行われた外食試験を受験したが不合格のため年度内の就労は実現しなかった。</p>	R1年 11月15日 ～19日	むつみ日 本語学校	3名	セーラー	121
	<p>・大阪河内地域労働者福祉協議会17名が「むつみ日本語学校」の授業参観の後、「日本とカンボジアの生活の違い」について意見交換をした。クメール語のレッスンやアーラピヤーの歌と踊りで交流した。</p>	R1年 5月13日	むつみ日 本語学校	6名	大正小・中 学校児童・ 生徒と高校 生33名	0

	<p>・電機連合大阪地協北河内地区連合の15名が授業参観後、日本語指導をしてもらう。子ども達は日本の歌を披露。続いて「むつみ日本語学校」の生徒によるクメール語レッスンを実施した。</p> <p>・M-Heart労働組合の6名が複式日本語授業参観後、それぞれ日本語を教える手伝いをしてもらう。続いて「むつみ日本語学校」の生徒によるクメール語レッスンを実施し、日本の歌2曲を披露する。</p> <p>・スーパーグローバルハイスクール(以下SGH)の岡山学芸館高等学校生徒20名と先生方他24名が訪問し、日本の小学校からの手作り教材をたくさん届けてくれた。授業参観後、クメール語のレッスンをしたり、グループに分かれて、カンボジアの中学校・高校生活の問題点についてSGHの生徒から生徒にインタビューを行ったりした。その後は、朗読と歌で交流した。</p> <p>・和歌山信愛高等学校SGH9名と先生方他6名が「むつみ日本語学校」を訪問し授業を参観した。グループに分かれてクメール語のレッスンの後、「あなたにサラダ」を踊って楽しんだ。「論語」の朗読、「種」の歌で交流した。</p> <p>・岡山学芸館清秀中学校タイ・カンボジア研修生42名と先生方他10名が「むつみ日本語学校」を訪問した。クメール語のレッスン後、清秀中学校の生徒が折り紙、手形アート、楽曲作り、日本の遊び(こま回し、けん玉、カルタ)、ポッチャの授業を児童生徒に対して実施し交流した。お礼の歌やダンスを披露し、学芸館の校歌を全員で大合唱し、再びダンスで交流した。</p> <p>・2017年にむつみ日本語学校を訪問し、それ以後交流が続いている宮城県の3名の訪問があり、初めての綿菓子作りを体験した。事前に綿菓子機2台と日本の珍しい駄菓子を大量に送ってくださり、当日はとても楽しい交流ができた。</p> <p>・埼玉県深谷市正智深谷高校2年生52名と引率の先生他8名が修学旅行で「むつみ日本語学校」を訪問し、日本語の授業を参観した。その後、グループに分かれて自己紹介とクメール語のレッスン、「パプリカ」「あなたにサラダ」のダンスで交流した。最後に「論語」「雨にも負けず」の朗読、「種」の歌を披露した。</p>	R1年 10月22日	むつみ日 本語学校	8名	大正小・中 学校児童・ 生徒と高校 生33名	0
		R1年 11月29日	むつみ日 本語学校	8名	大正小・中 学校児童・ 生徒と高校 生33名	0
		R1年 12月18日	むつみ日 本語学校	8名	大正小・中 学校児童・ 生徒30名	0
		R1年 12月27日	むつみ日 本語学校	11名	大正小・中 学校児童・ 生徒32名	0
		R2年 1月21日	むつみ日 本語学校	16名	大正小・中 学校児童・ 生徒と高校 生33名	0
		R2年 2月7日	むつみ日 本語学校	9名	大正小・中 学校児童・ 生徒と高校 生30名	0
		R2年 2月22日	むつみ日 本語学校	6名	大正小・中 学校児童・ 生徒と高校 生33名	0
カンボジアの 現状啓発のた めの物品販売 事業	カンボジアグッズ販売・献品販売	実施なし	実施なし	実施なし	実施なし	実施なし
カンボジアの 現状啓発のた めの出版・講 演事業	講演会	実施なし	実施なし	実施なし	実施なし	実施なし

活 動 計 算 書

[税込] (単位: 円)

NPO法人 日本・カンボジア教育支援協会

自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月31日

【経常収益】			
【受取会費】			
正会員受取会費	71,000		
賛助会員受取会費	456,000	527,000	
【受取寄付金】			
受取寄付金		2,498,859	
【その他収益】			
為替 差益		37,900	
経常収益 計		3,063,759	3,063,759
【経常費用】			
【事業費】			
(人件費)			
給料 手当(事業)	396,000		
退職給付費用(事業)	21,000		
人件費計	417,000		
(その他経費)			
旅費交通費(事業)	498,216		
通信運搬費(事業)	57,241		
教材 費	51,438		
消耗品 費(事業)	239,217		
留学生経費(事業)	48,385		
修 繕 費(事業)	2,009		
保 険 料(事業)	8,040		
支払手数料(事業)	21,235		
雑 費(事業)	36,728		
その他経費計	962,509		
事業費 計		1,379,509	
【管理費】			
(人件費)			
人件費計	0		
(その他経費)			
会 議 費	7,269		
旅費交通費	7,550		
車 両 費	28,100		
通信運搬費	62,431		
消耗品 費	27,817		
諸 会 費	3,000		
支払手数料	5,323		
その他経費計	141,490		
管理費 計		141,490	
経常費用 計		1,520,999	1,520,999
当期経常増減額		1,542,760	1,542,760
【経常外収益】			
経常外収益 計			0
【経常外費用】			
経常外費用 計			0
税引前当期正味財産増減額		1,542,760	1,542,760
当期正味財産増減額		1,542,760	1,542,760
前期繰越正味財産額		2,055,236	2,055,236
次期繰越正味財産額		3,597,996	3,597,996

貸借対照表

NPO法人 日本・カンボジア教育支援協会
全事業所

[税込] (単位: 円)
2020年 3月31日 現在

《資産の部》			
【流動資産】			
(現金・預金)			
現金	482,548		
郵便振替	2,017,431		
普通預金	1,107,227		
現金・預金計	3,607,206		
(その他流動資産)			
前払金	71,790		
その他流動資産	71,790		
流動資産合計	3,678,996		
資産合計			3,678,996
《負債の部》			
【流動負債】			
流動負債合計		0	
【固定負債】			
退職給付引当金	81,000		
固定負債合計	81,000		
負債合計			81,000
《正味財産の部》			
前期繰越正味財産		2,055,236	
当期正味財産増減額		1,542,760	
正味財産合計			3,597,996
負債及び正味財産合計			3,678,996

財務諸表の注記

NPO法人 日本・カンボジア教育支援協会

2020年 3月31日 現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1). 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっています。

【会計方針の変更】

【事業費の内訳】

事業費の区分は以下の通りです。

(1/2)

[税込] (単位:円)

科目	教室運営	環境整備	高校生長期留学	就労支援	ドネーション	合計
(人件費)						
給料 手当(事業)	396,000					396,000
退職給付費用(事業)	21,000					21,000
人件費計	417,000	0	0	0	0	417,000
(その他経費)						
旅費交通費(事業)	165,243		249,527	83,446		498,216
通信運搬費(事業)	55,521		1,720			57,241
教材費	51,438					51,438
消耗品費(事業)	92,899		145,354	964		239,217
留学生経費(事業)			48,385			48,385
修繕費(事業)				2,009		2,009
保険料(事業)			8,040			8,040
支払手数料(事業)	3,215			18,020		21,235
雑費(事業)			19,893	16,835		36,728
その他経費計	368,316	0	472,919	121,274	0	962,509
合計	785,316	0	472,919	121,274	0	1,379,509

財 産 目 録

NPO法人 日本・カンボジア教育支援協会
全事業所

[税込] (単位: 円)
2020年 3月31日 現在

		《資産の部》	
【流動資産】			
(現金・預金)			
現 金	482,548		
郵便 振替	2,017,431		
普通 預金	1,107,227		
現金・預金 計	3,607,206		
(その他流動資産)			
前 払 金	71,790		
その他流動資産 計	71,790		
流動資産合計		3,678,996	
資産合計			3,678,996
		《負債の部》	
【流動負債】			
流動負債合計		0	
【固定負債】			
退職給付引当金	81,000		
固定負債合計	81,000		
負債合計		81,000	81,000
正味財産			3,597,996

前事業年度の年間役員名簿

(平成31年4月1日から令和2年3月31日)

特定非営利活動法人 日本・カンボジア教育支援協会

No.	役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
1	代表理事	檜尾 睦		平成31年4月1日～ 令和2年3月31日	報酬無し
2	副代表理事	那須 恵子		平成31年4月1日～ 令和2年3月31日	報酬無し
3	理事	森 健太郎		平成31年4月1日～ 令和2年3月31日	報酬無し
4	同	稲田 覚		平成31年4月1日～ 令和1年6月7日	報酬無し
5	同	植田 芳光		平成31年4月1日～ 令和2年3月31日	報酬無し
6	同	石井 邦子		平成31年4月1日～ 令和1年6月7日	報酬無し
7	同	石川 純子		平成31年4月1日～ 令和2年3月31日	報酬無し
8	監事	岡野 恵美子		平成31年4月1日 ～令和1年6月7日	報酬無し
9	同	弘中 由記子		平成31年4月1日 ～令和1年6月7日	報酬無し
10	理事	岡野 恵美子		令和1年6月7日～ 令和2年3月31日	報酬無し
11	同	春日 二郎		令和1年6月7日～ 令和2年3月31日	報酬無し
12	監事	日笠 佐知恵		令和1年6月7日～ 令和2年3月31日	報酬無し